



滝小だより

滝頭小学校学校だより 2018th

平成 30 年 6 月 29 日

7 月号

横浜市立滝頭小学校

校長 鶴飼 数夫

《学校教育目標》 手をつなぎ 進んで学ぼう 滝小の子



〒 235-0011 横浜市磯子区丸山 2-25-1 TEL 045-751-0344,0345 Fax 045-761-9392

URL: <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/takigashira/> **滝頭小 検索**

Mail: y3takiga@edu.city.yokohama.jp カラー高解像度版は学校 HP に掲載中 Every day



絆いっぱい 笑顔いっぱい 大好き滝小 Everlasting Bonds , Shining Smiles , We ♡ TKG

ワールドカップ

校長 鶴飼 数夫

ブラジル、クロアチア、イギリス、中国、マレーシア、韓国、フィリピン、ペルー、オーストラリア、ミャンマー、日本。これらの国名は、何を意味しているか分かりますか？

これは、現在、ロシアで熱戦が繰り広げられているFIFAワールドカップサッカー大会に参加している国!?!、、、、ではなく、本校児童に関係のある国です。日本を入れて現在11カ国になります。

その関係とは、出身国であったり、国籍をもつ国であったり、両親や親戚が外国籍の方であったりなど様々で、総じて「外国につながる」と呼んでいます。本校では、その中でも特に日本語指導が必要な児童をサポートする機関として「国際教室」を設置し、現在34名の児童が所属し、横浜市の基準により担当教諭を2名配置しています。国際教室担当の教員は、「取り出し指導」といって、当該児童を4階の国際教室で個別もしくは少人数のグループで指導をしたり、「入り込み指導」といって、当該児童の所属するクラスにT2として入り込み、様々な支援にあたりたりしています。このように、近年、「外国につながる」児童が増えてきたのは、全市的な傾向でもありますが、特に本校の新しい特徴といってもいいでしょう。

サッカーのワールドカップやオリンピックは、スポーツを通して、世界中の人たちが交流をする素晴らしい舞台です。もちろん、大会ですから真剣勝負の世界で、応援にも熱が入ります。国中で結果に一喜一憂し、プレーのみならず、選手の言動や行動にさえ大きな注目が集まります。しかし、試合が終われば、お互いの健闘を称え、相手の素晴らしさを理解しあうことができます。そこには、政治、人種、言語、文化・風習、歴史などを超越した、純粋な人としての繋がりが生まれます。それがスポーツの素晴らしさですね。同じフィールドに立つ相手は、同時に尊敬すべき仲間となります。決して相手を差別したり蔑んだりすることは許されないのです。このことは、学校でも同じです。それぞれの「つながる国」はちがっても、同じ滝頭小に通う子どもたちは、仲間です。そして、それを支える保護者や地域も仲間です。真の国際化は、この一番身近な社会からスタートしていきます。子どもたちには、是非とも正しい国際感覚を身につけて、世界に羽ばたく広い心をもった大人になってほしいと願っています。

そんな折、校長室に2年生の女の子が、タッキーデザイン付きの手紙を持って訪ねてきました。手紙には「校長先生へ。私は、たきがしら小学校が大すきです。一年生から二年生まで生活してきました。やさしい人がいっぱい、とてもいい学校です。」と書かれていました。先ずは、自分たちの学校を丸ごと好きになること。まさに「笑顔いっぱい 大好き滝小」が目標でありスタートでもあります。



2年生からもらった手紙